

■ 東京国体(スポーツ祭東京 2013) トピックス

集団競技(ソフトボール・バレーボール)で入賞！

おめでとうございます

会期競技の第3日まで終了しました。今日のニュースレターでは、第2日と第3日の入賞競技を紹介します。紀の国わかやま国体に向けて、強化の課題となっていた集団競技において、ソフトボール競技とバレーボール競技で入賞を果たしました。これから始まる集団競技も2競技に続いて頑張ってください。「チーム和歌山」頑張れ！

入賞おめでとうございます！！

- 空手道競技
 - 成年女子 形 柏岡鈴香(同志社大学4年) 2位(7点)
- ソフトボール競技
 - 成年男子 和歌山県選抜 5位(20点)
- バレーボール競技
 - 成年男子 和歌山県選抜 7位(7.5点)
- ボウリング競技
 - 成年女子 個人戦 垣添巳奈(堀川整骨院) 5位(4点)
 - 成年男子 個人戦 和田翔吾(県教育庁スポーツ課) 8位(1点)
- テニス競技
 - 成年女子 川崎好美(株式会社島精機製作所)・中野佑美(同) 5位(12点)
- 自転車競技
 - 男子 4kmチームパーシュート 2位(21点)
 - 窪木一茂(県教育庁スポーツ課)・和田力(日本大学)
 - 森口寛己(和歌山北高等学校3年)・岡本隼(同)
- 剣道競技 5位(12.5点)
 - 成年男子 太田進也(和歌山県警)・宮戸伸之(同)・田中紀行(日高高等学校教員)
 - 坂口拓磨(和歌山県警)・藤岡弘径(和歌山北高等学校教員)
- セーリング競技
 - 成年男子 470級 市野直毅(和歌山セーリングクラブ) 7位(6点)
 - 大矢勇輝(桐蔭高等学校教員)
 - 国体シングルハンダー級 谷口齊謙(株式会社島精機製作所) 3位(6点)
 - 国体ウインドサーフィン級 尾川潤(株式会社島精機製作所) 4位(5点)
 - 成年女子 国体ウインドサーフィン級 小島真理子(県教育庁スポーツ課) 4位(5点)
 - 少年男子 シーホッパー級スモールリグ 西尾勇輝(桐蔭高等学校1年) 3位(6位)



東京国体(スポーツ祭東京 2013)トピックス

選手・監督からのコメント

○柏岡鈴香選手 (空手道競技: 成年女子)

結果は2位でしたが悔いはありません。これからは紀の国わかやま国体で優勝できるように頑張っていきたいです。

○山本兼史朗選手 (ソフトボール競技: 成年男子キャプテン)

今日の試合は課題だけが見えた試合でした。1つ1つ課題を修正し、次に向けて頑張ります。

○宮本和幸監督 (ソフトボール競技: 成年男子監督)

今日の試合は初回がすべてでした。日本リーグのチーム相手でも対等に戦えるように、来年の国体に向けて頑張ります。

○垣添巳奈選手 (ボウリング競技: 成年女子)

決勝は周りの点数が気になりましたが、予選から通して、焦らず集中して投げられました。今年の国体は2人チーム戦での入賞を目標に取組んできたので、明日以降、集中して結果を残したいです。

○和田翔吾選手 (ボウリング競技: 成年男子)

予選は辛抱してなんとか決勝に残れましたが、決勝は作戦とは違うレーンコンディションで、うまく調整できませんでした。今日の内容を反省し、明日からの団体戦に生かしたいです。

○川崎好美選手・中野佑美選手 (テニス競技: 成年女子)

5位に入賞できて本当に嬉しいです。目標は優勝なので、来年は更に上の成績が残せるように頑張ります。応援していただいた皆さんありがとうございました。

○太田進也選手兼監督 (剣道競技: 成年男子)

強豪の北海道に勝ってベスト8入りを果たし、来年につながる結果を出せてほっとしています。課題を見つけることもできたので、これからの強化に生かして頑張ります。

○自転車競技 4 km チームパシュート選手

優勝を狙っていたので悔しいです。経験の差が出ました。来年優勝出来るように頑張ります。(窪木選手) 勝負のかかった大事な時に負けてしまって結めの甘さを感じました。来年優勝出来るよう頑張ります。(和田選手) 優勝狙っていたので悔しいです。でも、来年につながる経験ができてよかったです。(岡本選手) いい経験になりました。2位には満足していませんので、来年優勝出来るように頑張ります。(森口選手)

○西尾勇輝選手 (セーリング競技: 少年男子)

とても緊張し、最初のレースが悪かったのですが、何とか持ち直すことができてよかったです。来年は表彰台の一番上に立てるよう頑張ります。

○小島真理子選手 (セーリング競技: 成年女子)

国体初参加でした。率直な感想はとても楽しかったです。和歌山県チーム全員で戦えたことが新鮮でした。慢心せず、長崎国体では3位入賞、そして本番の和歌山国体では優勝を目指して頑張りたいと思います。



会期競技は9月29日(日)～10月8日(火)に行われますが、主に前半開催競技と後半開催競技に分けられます。日付で言うと、前半は3日(木)まで、後半は4日(金)からです。1日(火)は、前半戦も終盤に差し掛かる日であったため入賞者も多く出ました。獲得得点は30日の39.5点に比べ、1日は73.5点でほぼ倍増しました。東京国体での和歌山県選手団の獲得得点目標は1025点。1日現在では、ややその目標を下回るペースで競技が進んでいます。まだまだこれから!「チーム和歌山」頑張らしましょう!!